

国際海上コンテナの陸上運送に係る 教育用資料について

第11回 国際海上コンテナの陸上運送に係る安全対策会議



国土交通省からのお願い

トラック運転者向け国際海上コンテナの教育用資料作成の協力依頼について

～貨物の荷姿やコンテナ内への収納状況等についての一覧表をトラック運転者向けの教育用資料として作成しております～

海運貨物取扱事業者の皆様へ

平素より国土交通行政にご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。荷主企業等より、国際複合一貫輸送業務を受託されている海運貨物取扱事業者の皆様方にとって、国際海上コンテナの安全確実な陸上輸送は、非常に重要な問題であるかと存じます。

国際海上コンテナを安全に陸上輸送するためには、トラック運転者が、コンテナ内に収納された貨物情報（品目、重量、荷姿等）を的確に把握し、貨物の特性に応じた運転を行うことが重要ですが、国際海上コンテナは、封印状態で運送されるという特殊性により、トラック運転者が貨物情報を十分把握できない等の問題があります。

このため、国土交通省では、トラック運転者向けの教育用資料として、国際海上コンテナで輸送される貨物の品目ごとに、どのような荷姿で、どのようにコンテナ内に収納されているのか等につきまして、一目で理解できる一覧表を作成したいと考えております。

海運貨物取扱事業者の皆様におかれましては、上記の趣旨をご賢察の上、アンケート及びコンテナ貨物画像のご提供等にご協力を賜りますようお願い申し上げます。（なお、ご提供いただきました画像等の情報につきましては、荷主企業が特定されないよう、十分配慮いたします。）

【調査主体】

国土交通省自動車局安全政策課 担当：山崎
東京都千代田区霞が関 2-1-3
TEL：03-5253-8111（内線 41615）

【お問い合わせ先（調査会社）】

社会システム株式会社 担当：久銘次（くめじ）、東野
東京都渋谷区恵比寿 1-20-22 TEL：03-5791-1133
Email：kaikon@crp.co.jp

○概要

国際海上コンテナで輸送される貨物の品目ごとに、どのような荷姿で、どのようにコンテナ内に収納されているのか等について、一目で理解できる教育資料の作成を目的に、海貨事業者向けに、国際海上コンテナで輸送される品目・重量・荷姿等について調査を実施

○調査期間

令和2年1月～2月

○調査対象

海貨事業者（回答：54者）

※日本海事検定協会並びに日本海運貨物取扱業界の協力を得て実施

○調査方法（抜粋）

	当該荷姿となる一般的な貨物	パッキングリスト等の荷姿情報	主な取り扱い貨物にチェック	①荷姿1つあたりのサイズ・重量 （代表的なもの） 縦×横×高さ、重さ	②国際海上コンテナの陸上輸送の安全確保に資する情報
記入例	穀類	BAG(バッグ)	<input checked="" type="checkbox"/>	縦140*横110、1.3㎡	横方向について隙間がなく積まれているか

以下について海貨事業者に回答を依頼

- ・品目毎にどのような荷姿か（選択肢を設置）
- ・荷姿あたりのサイズ・重量
- ・国際海上コンテナの陸上輸送の安全確保に関する情報

海貨事業者向けの調査依頼文

マニュアル内の参考資料として、荷姿別、貨物別の積付例と気をつける事項を追加

資料4-2

国際海上コンテナの陸上における 安全輸送マニュアル (改訂案)

平成25年6月
平成30年4月 (一部改訂)
令和3年3月 (一部改訂)

国際海上コンテナの
陸上運送に係る安全対策会議

参考資料 13 荷姿別、貨物別の積付例と気をつける事項

国際海上コンテナの事故を防止するために、コンテナ内に貨物を適切に積付する必要があります。輸出コンテナの発荷主は貨物を適切に積付し、輸入コンテナの受荷主は発荷主に対して貨物を適切に積付することを依頼するようにしてください。

また、トラック事業者、運転者は、運行指示書等の情報からコンテナ内に収納された貨物情報(品目、重量、荷姿等)を適確に把握し、貨物の状態を推測して運行することが望まれます。

国際海上コンテナで輸送される主な品目について、積付例、トラック運転者が気をつけること、バンニング、デバンニングのポイント、荷崩れ例等を、荷姿別、貨物別に一覧にしましたので、参考にしてください。

【荷姿別】

バッグ (BAG)
トンバッグ、フレコンバッグ (FLEXIBLE CONTAINER BAG)
ベール (BALE、B/L)
バルク (BULK、BLK)、バルクライナー
バンドル (BUNDLE、BDL)
カートン (CARTON、C/T、C/N)
ケース (CASE、C/S)
コイル (COIL、CIL)
クレート (CRATE、C/R)
シリンダー (CYLINDER、CYL)
ドラム (DRUM、D/M)、カン (CAN)
フレキシタンク (FLEXITANK)、フレキシブルバッグ
インゴット (IGT)
パッケージ (PACKAGE、PKG)
パレット (PALLET、P/T)
ピース (PIECE、P`C)
プレス (PRESSED、PRS)
ラック (RACK、RAC)
リール (REEL、REL)
ロール (ROLL、ROL)
スキッド (SKID、SKD)
ユニット (UNIT、UNT)

【貨物別】(H27~R1において国際海上コンテナの横転事故が発生した品目から選定)

自動車部品、生鮮食品、冷凍食品、中古機械類、中古電化製品
牧草、スクラップ、衣類、製材、木材、金属製インゴット
古紙、大型陶器(便器等)

教育用資料概要（荷姿別）

荷姿別

荷姿	バッグ（BAG）
貨物	穀類、コーヒー豆、粉末の鉱物性原料（セメント、染料等）、固形の化学製品（肥料、薬品等）、粉末の化学製品（薬品等）、プラスチック原料、ナット・ボルト類、粉末食品、固形の鉱物性原料（石炭等）等
積載例	 <ul style="list-style-type: none"> ○ 高さが 100cm 程度のものが多い ○ 品目にもよるが、1 つあたり 20～30kg が多い ○ コーヒー豆であると輸出国により異なり、45～70kg 程度
運転者の皆さまへ	<ul style="list-style-type: none"> ✓ バランス等、違和感がある場合は速やかに停車し、運行管理者に報告して指示を仰ぎましょう
バンニング、デバンニング情報	<ul style="list-style-type: none"> 👉 隙間なく積み、貨物の高さを揃えます 👉 バランスの悪い荷姿はラップを巻いたり、ロープで固定します 👉 紙袋は破れやすいのでバラ積みよりはパレット梱包にした方が破損を防げます
荷崩れ例等	<ul style="list-style-type: none"> ☆ コンテナの扉付近はひな壇上に積みつけている場合があり、荷崩れする場合があります ・浸水による貨物最下段の濡れによるもの  <p>出典：(一社)日本海運協定協会</p>

荷姿名やよく使われる略語等を表記

荷姿に対応する貨物にどのようなものがあるか

積載状態について写真や図・イラスト、平易な文章でわかりやすく説明

トラック運転者向けの注意事項等

バンニング、デバンニングに関する基本的な情報、注意事項等

荷崩れ例について写真や図・イラストで説明

教育用資料概要（貨物別）

貨物別

貨物	中古機械類、中古電化製品
荷姿	ケース、クレート、パレット、スキッド、ユニット 等
積載例	 <p>提供元：(株)コーナン</p> <p>○ 中古機械類、中古電化製品は多品種となっていますので、荷姿はさまざまです。重量物が多い貨物です</p>
運転者の皆さまへ	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「中古機械類」、「中古電化製品」の輸送は、横転事故等が発生しています ✓ ショーリングやラッシングされていない荷姿（裸のまま固定せずに積載）や、しっかり固定されていない状態で積載されていることがあります ✓ 大型の機械類であると、少しの振動により、瞬時に横転することもあるので注意が必要です ✓ 中古電化製品であると、固定をせずに緩衝材のみで幾重にも積載してある場合があるので注意が必要です
荷崩れ例等	<ul style="list-style-type: none"> ・横転事故が発生したコンテナ内例 

平成27年～令和元年に発生した国際海上コンテナの陸上運送における横転事故において積載されていた以下の貨物については、貨物毎にも整理。

- ・自動車部品
- ・生鮮食品
- ・冷凍食品
- ・中古機械類・中古電化製品
- ・牧草
- ・スクラップ
- ・衣類
- ・製材、木材
- ・金属製インゴット
- ・古紙
- ・大型陶器（便器等）

作成にあたっては、海上コンテナ輸送事業者、海上コンテナ貨物取扱事業者、(一社)日本海事検定協会、日本海運貨物取扱業会、(公社)全日本トラック協会等、多くの皆様のご協力を頂きありがとうございました。